大崎市民病院（本院）　看護師負担軽減計画（R6）

○　大崎市民病院（本院）の看護師負担軽減計画について
＜目的＞ 　看護職員の負担軽減及び処遇の改善については，これまで鋭意努めてきたところであるが，急性期医療を担う本院における看護職員の労働環境は，残念ながら目に見えて改善しているとは言いがたい現状にある。 　看護職員にとって魅力ある職場環境を実現することにより，離職者を減少させ，新卒者，既卒者から「選ばれる病院」とならなければならない。 　本計画は，真心のこもった看護サービスを提供するために，看護職員が心身ともに健康で職務を遂行することができる環境整備を推進することを目的とする。

負担軽減項目	取組条件	取組項目	新規既設区分	全体的な取組目標	令和5年度末の現状	達成状況	全体の状況	令和6年度取組目標
看護師の採用拡充	任意	7対1の安定取得，小児科を除く一般病棟の4人夜勤体制，認定看護師のフリー化等を実現できる人員確保を行う	既設	7対1の安定取得，小児科を除く一般病棟の4人夜勤体制，認定看護師のフリー化等を実現できる人員確保を行う。	採用活動の強化 ・学校訪問を再開（前回H31）訪問先6校 ・就職説明会への参加 　企業主催　R5　4回 　養成施設主催　R5　5回 潜在看護師職場体験 1名応募があったが，応募者事情により実施を見送り。	未達成	実施中	・看護師確保ガイダンスへの積極的な参加 ・潜在看護師職場体験の実施
他職種の任用	任意	他職種の採用を促進，看護補助者の教育強化	既設	・他職種の採用を積極的に行い，医療従事者全体の業務負担を軽減する ・看護補助者の教育を積極的に行い，看護職員の業務負担を軽減する。	・コメディカル　薬剤部において学校訪問を２回実施（訪問者：薬剤部長・人事厚生課長）今年度の採用者数は，臨床検査部及び薬剤部を除き，ヒアリングで設定された目標人数を満たしている。 ・看護補助者は，公募及びフリーペーパーへの掲載を通年実施。あわせて，今年度からは派遣業務委託を締結し，不足人員を派遣会社を通じて補っている。	未達成	実施中	・コ･メディカルの採用を積極的に行い医療従事者全体の業務負担の軽減化を図る ・看護補助者を質,量ともに拡充
院内保育所の充実	必須	育休明けに安心して働くことができるよう0歳児から就学前までの幼時と学童を対象とした24時間対応の院内保育所を設置している。	既設	・夜間保育の実施 ・保育士の研修強化 ・病児保育の検討	・保育士の研修は委託業者で適宜行っている。 ・病児保育については，専属の看護師及び保育士の配置が必要となること，専用部屋の確保や出入口の改修等が必要であるため，引き続き検討する。	未達成	実施中	・病児・病後児保育の検討 ・働きやすい環境整備
当直明けの職専免	任意	当直明け1日の職専免実施	既設	・当直明け1日の職専免実施	看護部において，当直した職員は当直明けに1日の職専免を実施した。	達成	実施中	廃止 ※別な制度を整備予定のため。
スキルアップ研修の充実	任意	インターネットによるオンデマンド配信型の段階的スキルアップ研修体制の整備と受講率向上	既設	・受講率の向上 ・研修担当職員の負担軽減	・受講率　85.3%	達成	実施中	引き続き受講状況を管理し、より一層の受講率向上を目指す
年次有給休暇等取得率の向上	任意	年休取得率の向上，夏季休暇の完全取得及び連続取得の推奨	新設	・年休５日完全取得を含めた年休取得率向上 ・夏季休暇（5日間）の完全取得と連続取得の推奨	・年休取得率 41.7%（全体56.2%） ・夏季休暇　84.5%（全体93%）	未達成	実施中	・年休取得率の向上，夏季休暇完全取得 ・取得に向けた定期的周知